

## 2011年10月3日の米国リート市場について

10月3日の米国リート市場（FTSE NAREITエクイティリート指数（配当込み））は、4.86%下落しました。米国株式市場は、9月の米サプライマネジメント協会（ISM）製造業景況指数が市場予想を上回ったものの、週末にギリシャが、2011年の財政赤字が国内総生産（GDP）比の8.5%に達すると発表し、削減目標に届かないことが明らかになったことや、独財務相が欧州金融安定ファシリティ（EFSF）の規模拡大に慎重な意向を示したことなどから、ギリシャが支援を受けることができずデフォルトし、欧州債務危機が深刻化するとの懸念が高まり、下落しました。

米国リート市場は、米国にて市場予想を上回る経済指標が発表されたものの、ギリシャがデフォルト回避に必要な支援を受けることができず、欧州債務危機が深刻化し、世界経済に悪影響が及ぶとの懸念が高まり、下落しました。また、債務危機が金融機関の業績に打撃を与えかねないとして、米国株式市場にて金融株が大きく下落したことから、悪影響を受けました。世界経済の先行きに対する警戒感から、景気動向からの影響を受けやすいとされるホテル／リゾートセクターが、相対的に最も大きく下落しました。

### 主要株式指数等の状況（10/3 対前日比）

	騰落率
FTSE/NAREITエクイティリート指数（配当込み）	-4.86%
S&P500（配当込み）	-2.84%
Russell 2000	-5.38%
NASDAQ	-3.29%
S&P500 金融株指数	-4.53%

出所：Bloomberg

### FTSE/NAREITエクイティリート指数： セクター別騰落率（10/3 対前日比）

	騰落率
ヘルスケア	-3.89%
ショッピングモール	-4.02%
アパートメント	-4.33%
フリースタンディング ※	-4.53%
分散投資型	-4.83%
個人用倉庫	-4.97%
ショッピングセンター	-5.04%
工場生産型住宅	-5.06%
オフィス	-5.74%
産業用施設	-6.38%
混合型（オフィス/産業用）	-6.43%
ホテル／リゾート	-7.27%
総合	-4.86%

出所：Bloomberg

※郊外等のロードサイドのファミリーレストラン等で見られる独立型の店舗

◆当資料は、損保ジャパン日本興亜アセットマネジメント株式会社により情報提供を目的として作成された資料です。したがって、勧誘を目的としたものではありません。また、法令等にもとづく開示書類ではありません。

◆投資信託は、主として値動きのある証券等（外貨建資産には為替変動リスクもあります）に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではなく、基準価額の下落により損失が生じ、投資元金を割り込むことがあります。

◆当資料に記載されている各事項は、現時点または過去の実績を示したものであり、将来の成果等を保証するものではありません。当資料は弊社が信頼できると判断した各種情報に基づいて作成されておりますが、その正確性や完全性を保証するものではありません。投資信託をお申し込みの際には、投資信託説明書（交付目論見書）をあらかじめまたは同時にお渡しますので、必ずお受け取りの上、詳細をご確認ください。また、お申し込みに関する決定は、お客さま自身でご判断下さい。

## [投資信託をお申込みに際しての留意事項]

### ●投資信託に係るリスクについて

投資信託は、主に国内外の株式や公社債等の値動きのある証券を投資対象とし投資元本が保証されていないため、当該資産の市場における取引価格の変動や為替の変動等により投資一単位当たりの価値が変動します。従ってお客様のご投資された金額を下回ることもあります。

又、投資信託は、個別の投資信託毎に投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なりますので、ご投資に当たっては投資信託説明書(交付目論見書)や契約締結前交付書面をよくご覧下さい。

### ●投資信託に係る費用について

[ご投資頂くお客様には以下の費用をご負担いただきます。]

■申込時に直接ご負担いただく費用 …… 申込手数料 上限3.675%(税込み)

■換金時に直接ご負担いただく費用 …… 信託財産留保金 上限0.5%

■投資信託の保有期間中に間接的にご負担いただく費用  
……………信託報酬 上限1.995%(税込み)

■その他費用等 …… 上記以外に保有期間等に応じてご負担頂く費用があります。

「その他の費用等」については、運用状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を表示することができません。

交付目論見書、契約締結前交付書面等でご確認下さい。

当該手数料等の合計額については、ご投資家の皆様がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

### 《ご注意》

上記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。費用の料率につきましては、損保ジャパン日本興亜アセットマネジメントが運用するすべての投資信託のうち、徴収するそれぞれの費用における最高の料率を記載しております。投資信託に係るリスクや費用は、それぞれの投資信託により異なりますので、ご投資をされる際には、事前によく交付目論見書や契約締結前交付書面をご覧下さい。

## 損保ジャパン日本興亜アセットマネジメント

商号等 : 損保ジャパン日本興亜アセットマネジメント株式会社  
金融商品取引業者(関東財務局長(金商)第351号)

加入協会 : 社団法人投資信託協会  
社団法人日本証券投資顧問業協会

◆当資料は、損保ジャパン日本興亜アセットマネジメント株式会社により情報提供を目的として作成された資料です。したがって、勧誘を目的としたものではありません。また、法令等にもとづく開示書類ではありません。

◆投資信託は、主として値動きのある証券等(外貨建資産には為替変動リスクもあります)に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではなく、基準価額の下落により損失が生じ、投資元金を割り込むことがあります。

◆当資料に記載されている各事項は、現時点または過去の実績を示したものであり、将来の成果等を保証するものではありません。当資料は弊社が信頼できると判断した各種情報に基づいて作成されておりますが、その正確性や完全性を保証するものではありません。投資信託をお申し込みの際には、投資信託説明書(交付目論見書)をあらかじめまたは同時にお渡ししますので、必ずお受け取りの上、詳細をご確認ください。また、お申込みに関する決定は、お客さま自身でご判断下さい。